

# 稲沢市観光協会ニュース

INAZAWA TOURISM ASSOCIATION NEWS



祐専寺



# 新年のあいさつ

明けましておめでとうございます。

令和3年の輝かしい新春を迎え会員の皆様へ心からお喜び申し上げます。

稲沢市観光協会は、発足以来15年目を迎え稲沢市の観光事業推進につきまして関係者一同懸命に取り組んでいただいております、その間会員皆様方の方ならぬ御協力と御支援を賜り厚くお礼申し上げます。

残念ながら旧年中は新型コロナウイルスの影響で多くのイベントが中止や変更になりました。

そんな中でも「稲沢市キャンペーン・レディーがおすすめ稲沢の魅力スポット(あじさいの名所編)」を作成し、「おうちで盆踊り♪」を実施するなどネット上での動画を活用して情報発信をしてまいりました。

特に「おうちで盆踊り♪」では、市内外の老若男女問わず幅広い方々から多数の応募をいただきネット上での新しい取り組みを確立することができました。

また、そぶえイチョウ黄葉まつりは中止になりましたが、関東方面からのイチョウ黄葉を巡る観光ツアーは多数実施されました。来訪される方々を観光ボランティアガイドの方々の協力でお迎えし、ガイドをしながら祖父江イチョウをはじめとする稲沢市の魅力をお伝えして、心尽くしのおもてなしをすることができました。

さらに、従来から取り組んでおります「いなざわ観光ま

ちづくりラボ」の活動につきましては、会員からのアイデアを取り入れ、「新型コロナ退散 稲沢市民大太鼓」の行事を実施し、会員はじめ関係者の絶大な協力をいただき、大勢の市民に参加していただき成功のうちに終えることができました。

一方、新型コロナにより利用の落ち込んでいる飲食店を支援するために、愛知県の支援を得て実施しております「信長くん育成スタンプラリー」はスマホと電子スタンプを活用して利用者を呼び込む方式で、新たな取り組みとして利用も着実に伸びております。

今年は延期された東京オリンピック開催の年でもあり多くの外国人観光客の来日が予想されますので、各種イベントでのスムーズな受け入れ態勢を整える必要があります。

また、整備された美濃路稲葉宿本陣跡ひろばや信長生誕の城として知られる勝幡城跡を活用した、街道観光や武将観光についても、近隣市と連携をとりながら積極的に取り組みます。さらに「第15回いなざわ梅まつり」の開催をはじめ、新たな観光資源の発掘、情報発信機能の充実を図りながら、多くの皆様に稲沢市へお越しいただけるよう努力してまいります。

会員の方々を始め、市民の皆様への御支援と御協力をよくお願い申し上げます。



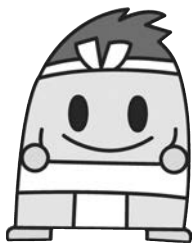
稲沢市観光協会 会長  
川合 正剛



稲沢市のキャッチコピー



稲沢市長  
加藤 錠司郎



©稲沢市 いなっabee

明けましておめでとうございます。

会員の皆様方におかれましては、お健やかに清々しい新春をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。また平素より、市政の各般にわたりまして、御支援と御協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

稲沢市観光協会は平成18年の設立以来、本市の観光振興の推進母体として御活躍いただいております。毎年3月に愛知県植木センターにて開催され、初春の風物詩として親しまれています「いなざわ梅まつり」をはじめ、「織田信長公の生誕地」を旗頭とする武将観光事業、近年は「稲沢市観光まちづくりビジョン(第2次稲沢市観光基本計画)」に基づき本市が進める観光まちづくりの推進主体として「いなざわ観光まちづくりラボ」の運営業務にも携われ、地域の特色を活かした観光・交流メニューの創出や県内外からの観光誘客に取り組んでいただいております。また、観光ボランティアの皆さんには、イチョウ黄葉シーズンを始め、機会あるごとに丁寧なご案内ときめ細かな配慮、稲沢市キャンペーン・レディーの皆さんには、明るく元気に稲沢市をPRしていただくなど、来訪者におもてなしの精神で接していただいておりますことに深く感謝いたします。

さて、去る2020年はオリンピックイヤーとして

華々しくスタートを切ったものの、新型コロナウイルス感染症の影響による困難の1年となりました。観光においても、年間を通じて祭りやイベントが軒並み中止となり、感染拡大防止に伴う行動自粛要請等もあり、関連産業は深刻な影響を受けました。こうした中、観光協会では「おうちで盆踊り」や「信長くん育成スタンプラリー」をはじめとするオンライン型イベントの実施や、感染予防対策を徹底しながらの団体旅行客の受入など、コロナ禍における地域交流・地域経済の下支えをしていただきました。迎えた新年も未だ先が見通せない状況下ではありますが、観光事業の推進は人と人の交流を生み、地域を活性化するためであり、歩みを止めることなく、地域の賑わいと活力の回復を目指し、事業の中心となって御活躍されますことを御期待申し上げます。

「人にやさしく活力あるまちづくり」を目指し、市民の皆様が誇りと愛着の持てる観光まちづくりの推進に努めてまいりますので、御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たり、新型コロナウイルス感染症が早期に終息し、本年が皆様方にとって幸多い良き年となりますよう、心から御祈念申し上げます、年頭の御挨拶といたします。

# 謹賀新年

稲沢市観光協会 役員名簿  
(月日現在)

顧問 木村 喜信 久保田浩文

名誉会長 加藤錠司郎

会長 川合 正剛

副会長 眞野 宏男 由中

理事 白比野昭光 水谷 光宏

愛甲 昇寛 斉藤 茂

安藤 之一 山脇 敏夫

林 敬順 樋田 文裕

長屋 宗正 松村 照清

富田 融生 加藤 豪

福島 俊治 館 栄二

山内 晴雄 表 ひろみ

川瀬 観隆 浅野 博

伊藤 博邦 横井 定

酒井 章治 松岡 進

岩間 福幸 加藤 久昌

桜木三喜夫 服部 正見

監事 渡邊 昌彦 白橋 正樹



## 「観光ボランティアガイド研修」の実施

- 目的：他地域の取り組みや新たな観光スポット等を視察することにより、ガイドとしての見識を広め、更なるガイド案内能力の向上を図るためにガイド研修を実施しました。今後、稲沢市の地域資源である美濃路稲葉宿（街道観光）や勝幡城跡（武将観光）の案内ができるようにつなげていきたいと考えています。
- 開催日：令和2年10月27日（火）
- 参加者：14名
- 視察地：岐阜県美濃赤坂宿、関ヶ原古戦場記念館

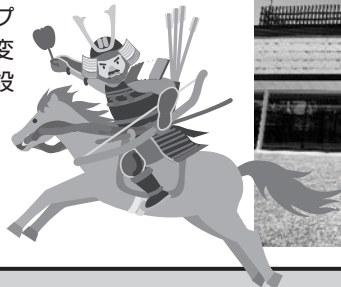
### <中山道赤坂宿（現岐阜県大垣市）>

◎中山道赤坂宿は、江戸時代に整備された五街道のひとつ、「中山道」の宿場として栄えた宿場町で、当日は大垣市ボランティアガイドセンターのガイドさんに案内していただきました。



### <岐阜関ヶ原古戦場記念館>

◎岐阜関ヶ原古戦場記念館は、関ヶ原の戦いのすべてがわかる拠点施設として、令和2年10月21日にオープンしたばかりで、大変見ごたえのある施設でした。



## 稲沢市キャンペーン・レディーを募集

市の観光事業やイベントなどを、より一層華やかに盛り上げるため、歴史と文化のまちにふさわしい活動的なキャンペーン・レディーを募集します。

募集人員：3名

- 応募資格：①満18歳以上(令和3年4月1日現在)の女性(未婚・既婚及び市内在住・在勤は問いません。)  
 ②令和3年4月1日～令和4年3月31日の間、稲沢市及び観光協会等が、実施する各種事業に、参加できる方  
 ③お勤めの方は、雇用主、未成年の場合は、保護者の承諾を得た方  
 ④他のキャンペーン・レディー等で任期中でない方

応募期間：令和2年12月1日(火)～令和3年1月22日(金)当日消印有効

応募方法：応募用紙に必要事項を記入し、観光協会に郵送または持参してください。写真は、最近の3か月以内に一人で撮影した上半身の写真(縦4cm×横3cm程度)1枚を貼付してください。

申込用紙：稲沢市(本庁、支所、市民センター)及び稲沢市観光協会にあります。

面接審査：令和3年2月10日(水)

主な業務：稲沢市及び観光協会等が開催するイベント、各種行事のPR活動

任期：令和3年4月1日～令和4年3月31日

- その他：①日当 9,200円  
 ②交通費、食費は、原則として支給しません。  
 ③被服、その他装飾品は、貸与します。  
 ④勤務中(指定時間内)の災害は、加入保険範囲で補償します。

問合せ先：稲沢市観光協会 電話 0587-22-1414

新型コロナウイルスの影響で各種イベントが中止になりました。  
早期終息を願うばかりです。

## そぶえイチョウボランティアガイド



●ガイド実施日／令和2年11月22日(日)・23日(祝月)  
・25日(水)・27日(金)・28日(土)・29日(日)

●場 所／祖父江町祐寺寺周辺

今年は、そぶえイチョウ黄葉まつりが中止になりましたが、それでも多くの方がイチョウ鑑賞に足を運ばれました。旅行者からガイドの依頼を受け、関東方面から延べ6日間7団体120名の方に実施しました。

観光ボランティアの方の親切丁寧なガイドに、参加された方からはとても好評でした。



## 稲沢まちゼミ



お店の人などが、講師となって、専門知識や情報、コツなどを無料で教える少人数のミニ講座が開催され、観光協会では、「ぎんなんマイスターになろう!」と銘打って開催しました。11月19日に午前6人、午後5人の方にイチョウの栽培方法や品種などについて学んでいただきました。

●期 日／令和2年11月19日(木)

●場 所／祖父江町祐寺寺



## 新型コロナ退散 稲沢市民大太鼓



●期 日／令和2年12月5日(土)

●場 所／尾張大國霊神社(国府宮)

新型コロナ退散稲沢市民大太鼓が、(主催)いなざわ観光まちづくりラボ、(共催)尾張大國霊神社(国府宮)(協力)堀田新五郎商店・和太鼓響・稲沢自動車・中島事務所・ボーイスカウト稲沢第6団・ガールスカウト愛知県第7団の多くの方の協力により開催されました。新型コロナ終息を願って直径1m 50cmの大太鼓を約1,200名が叩きました。



## いなッピーと一緒に稲沢市のPR活動

### ウルドタウン稲沢DAY

●期日／令和2年11月28日(土)・29日(日)  
●場所／豊田合成記念体育館エントリオ

“いなッピー”と一緒に、観光パンフレットによる観光PRや“いなッピーグッズ”の販売を行いました。



©稲沢市いなッピー



## 01 天下の奇祭『国府宮はだか祭』は中止

information

●令和3年2月24日(水) ●場所/尾張大國霊神社(国府宮) TEL0587-23-2121  
●交通/名鉄名古屋本線『国府宮駅』から徒歩5分・JR東海道本線『稲沢駅』から徒歩15分

「はだか祭」は、正式名称を「儼追神事(なおいしんじ)」と言います。今から約1240年前、奈良時代の神護景雲元年(767年)称徳天皇が、「全国の国分寺に悪疫退散を祈れ」と勅命を発した際、尾張国司が総社である尾張大國霊神社に於いても祈禱したのが、儼追神事となって現在まで伝えられています。

旧暦正月13日に行われるはだか祭(はだかでのもみ合い・なおい笹の奉納)は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止されます。その他の神事は開催されます。



**1**  
なおいしんじ しめばらたてしき  
**儼追神事(はだか祭)標柱建式**

旧暦正月2日午前9時に行われる標柱建式。「儼追神事」と大書された標柱が楼門前に建てられ、祭りの開幕を告げます。



**2**  
なおいにん(しんおとこ) せんていしき  
**儼負人(神男)選定式**

午前10時、志願者を儼追殿に集めてその年の神男を選定。神男は三日三晩、儼追殿にこもり祭りの本番にそなえます。



**3**  
おおかがみもちほうとう  
**大鏡餅奉納**

お供えとして奉納される大鏡餅は、なんと50俵どり(約4トン)という巨大な代物。祭りの前日、神男に迎えられ拝殿へ納められます。



**4**  
なおいしんじ  
**儼追神事(はだか祭)中止**

旧暦正月13日に行われるはだか祭(はだかでのもみ合い・なおい笹の奉納)は中止。



**5**  
よなおいしんじ  
**夜儼追神事**

午前3時、罪穢をつきこんだ土餅を背負った神男が境外へと追い出されます。そして、神男は途中で土餅をすてて帰宅し、神職はこの餅を地中に埋め、罪穢を封じ込めます。



**6**  
おおかがみもちもちきりはじめ  
**大鏡餅餅切始**

旧暦正月14日午前8時からは大鏡餅を切って参拝者に授与。この餅を食べると無病息災で過ごせるとの言い伝えがあり、多くの参拝者が集まります。

### ◆儼追神事関係行事日程表 令和3年(2021)

月日	時刻	祭典・行事	旧暦月日	月日	時刻	祭典・行事	旧暦月日
2月13日(土)	午前9時	① なおいしんじしめばらたてしき 儼追神事標柱建式	正月2日	2月23日(火)	午後1時	③ おおかがみもちほうとう 大鏡餅奉納	正月12日
2月13日(土)	午前10時	② なおいにん(しんおとこ)せんていしき 儼負人(神男)選定式	正月2日	2月23日(火)	午後7時	ちょうやしんじ 庁舎神事	正月12日
2月17日(水)	午前9時	おおかがみもちもちこめあらい 大鏡餅餅米洗	正月6日	2月24日(水)	午後3時	④ なおいしんじ 儼追神事(はだか祭)中止	正月13日
2月18日(木)	午前5時	おおかがみもちもちつき 大鏡餅餅搗	正月7日	2月25日(木)	午前3時	⑤ よなおいしんじ 夜儼追神事	正月14日
2月21日(日)	午後5時	なおいにん(しんおとこ)さんろう 儼負人(神男)参籠	正月10日	2月25日(木)	午前8時	⑥ おおかがみもちもちきりはじめ 大鏡餅餅切始	正月14日
2月22日(月)	午前9時	つちもちつきしんじならびにひふしたため 土餅搗神事並秘符認	正月11日	2月28日(日)	午後7時	まといしんじ 的射神事	正月17日
2月22日(月)	午前9時	おおかがみもちかざりつけ 大鏡餅飾付	正月11日	3月7日(日)	午前9時30分	ちゃがい なおい茶会	正月20日

## 02 第15回いなざわ梅まつり

—“みんなでいこまいかあ〜”稲沢へ!!—

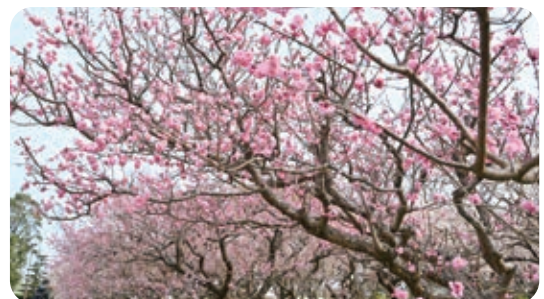
●令和3年3月6日(土)・7日(日) ●AM9:30~PM4:00  
 information ●場所/愛知県植木センター

稲沢市は、全国的に植木、苗木の日本4大生産地の一つとして知られており、植木、苗木の研究・研修機関として愛知県植木センターが開設されています。園内には多種多様な樹木が集められており、四季折々に花が咲いております。とりわけ、梅は104種類、200本余りが植栽されており、全国的にも大変貴重な見本園であり開花時期には多数の見学者で賑わいます。

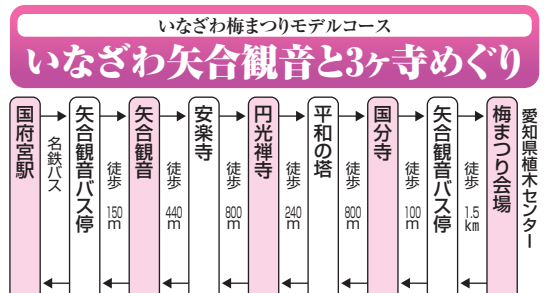
早春に美しい花を咲かせる梅の花を、皆様に堪能していただくため、愛知県植木センターの協力を得まして第15回いなざわ梅まつりを開催します。



©稲沢市いなっピー



イベント内容	日時
写真・俳句大会入賞作品展	3月6日(土)・7日(日)
写真コンテスト	3月1日(月)~応募締切まで
俳句大会	3月1日(月)~3月7日(日)
稲沢市特産品の販売	3月6日(土)・7日(日)
植木・苗木の販売	3月6日(土)・7日(日)
郵便切手販売	3月6日(土)・7日(日)
子どもたちによる太鼓演舞	3月6日(土)・7日(日)
史跡尾張国分寺跡見学ウォーキングツアー	3月7日(日)



## 03 へいわさくらまつり

●令和3年4月3日(土)  
 information ●場所/平和町体育館

《イベント》ステージイベント、抽選会など

平和町には、総延長約2.8kmを桜並木でつないでいる桜ネットワークがあります。

ここでは、八重桜を中心に約60種類の里桜およそ1400本が咲き誇り、3月から4月末まで楽しむことができます。



## 04 稲沢桜まつり

●令和3年4月3日(土)  
 information ●場所/国分宮神社参道一帯

《イベント》写生大会、物販コーナーなどが行われます。夜には桜をライトアップし、美しい桜が浮かび上がります。



※イベント等につきましては、今後の状況により変更されることがあります。

## 稲沢市観光協会会員を募集しています

会費：法人会員 一口5,000円以上 / 個人会員 一口1,000円以上

平成18年8月7日に稲沢市観光協会が設立して、はや15年目を迎えようとしています。会員の皆様方のご理解とご協力によりまして、事業も着実に進んでいるところです。

今後、さらに観光都市として、市内外からのお客様へのおもてなしのため、観光施設や特産品など観光資源の整備はもとより、歴史、文化、景観といった地域観光への体験の機会や、情報発信などの拡充が必要です。

そこで、稲沢市の観光振興を図るため、観光協会の組織基盤の強化と活性化のため、多くの会員の募集をいたします。お知り合いなどで未加入の方がお見えになりましたら、是非、会員への勧誘をお願いいたします。